

三成ダムの土木遺産認定について

島根県が管理する三成ダムが、去る 9 月 11 日、土木学会理事会において、平成 27 年度土木学会選奨土木遺産に承認された。

認定を記念して、式典を開催する。

1. 認定までの経緯

- ・三成ダムは、旧建設省が工事を行い、昭和 29 年に完成した、砂防と発電の兼用ダム。
- ・三成ダムの歴史的・技術的価値を広く伝えるため、選奨土木遺産に応募したところ、三成ダムを含む全国で 21 の土木構造物が承認され正式に決定。

※全国では、今回の認定により、321 件が土木遺産となった。県内では、これまでに次の 5 か所が認定されており、三成ダムは 6 番目の認定となる。

千本堰堤（松江市） 福浦隧道（隠岐の島町） 高角橋（益田市）
今福線のコンクリートアーチ橋群（浜田市） 来原岩樋（出雲市）

2. 選定理由 わが国における最初期の本格的なアーチダム

3. 認定記念式典（主催：企業局、土木部、奥出雲町、土木学会中国支部）

- ・日 時： 平成 27 年 11 月 7 日（土） 午前 10 時から 11 時半
- ・場 所： 奥出雲町 三成中央公民館
- ・認定証授与： 土木学会より認定書及び銘板を授与
- ・記念講演： 「三成ダムを熱く語る」 講師 ダムマイスター ^{よすずめ}夜雀氏
- ・現地見学会： 同日 午後 1 時から 3 時 三成ダムにおいて
- ・記念カード： 認定記念ダムカード（限定 300 枚）を作成し、当日から三成ダム現地にて配布します。

※ダムマイスターとは、(財)日本ダム協会が「ダムの達人」としてダムの魅力を伝える活動のため認定しており、今年度は全国で 33 名が任命されている。

<三成ダムの概要>

- ・所在地：奥出雲町三成
- ・完成年：昭和 29 年
- ・堤 高：42.0m
- ・堤 長：109.7m
- ・形 式：中央アーチ両岸重力式
- ・発 電：
ダム下流 2.3km の三成発電所にて、
最大出力 2,830kW の発電を行っている。



三成ダム（奥出雲町）